

令和8年度 浦和ネクストステージプロジェクト 結果報告書



<目 次>

1 目的	1
2 日時・開催場所	1
3 参加者	1
4 協力	1
5 テーマ・議題	1
6 当日の流れ	2
7 ワークショップの結果	
A グループ	3
B グループ	4
C グループ	5
8 まとめ	6
9 アンケート結果	7

1 目的

浦和区在住・在学の高校生と浦和区内で活躍されている市民活動団体の方に、ワークショップ形式で自由に意見交換をしていただき、浦和区を魅力あるまちにするためのご意見をいただくことを目的とします。令和8年度は区の花ニチニチソウの認知度向上をテーマに意見交換を行いました。

2 日時・開催場所

令和8年8月3日(月) 9時30分～12時15分 浦和コミュニティセンター 第13集会室

3 参加者

計15名 3グループ体制

[内訳]

- ・浦和区内在住・在学の高校生 6名
- ・浦和区市民活動ネットワーク連絡会登録団体代表者 5名
- ・ファシリテーター(特定非営利活動法人 Arts&Helth さいたま所属) 1名
- ・キャリア教育プログラム実習生 2名
- ・浦和区総務課職員 1名

4 協力

特定非営利活動法人 Arts&Helth さいたま
(浦和区市民活動ネットワーク連絡会登録団体)

5 テーマ・議題

(1)テーマ 区の花ニチニチソウの認知度向上について

(2)議題

①ニチニチソウを広めるアイデアについて話そう

①-1:あなたにとって浦和区はどんな場所ですか

①-2:ニチニチソウを通して、浦和区らしさを知ってもらうにはどうしたらいいですか。

②ニチニチソウのデザインを考えてみよう

②-1:あなたが今から創造の神になったとして、浦和区の花を一番有名にするには？

②-2:あなたが人間に戻ったとして、現実的にできそうな案で10年後を見据えてデザインしてみよう

6 当日の流れ

① 自己紹介・アイスブレイク

各グループで自己紹介を行い、アイスブレイクとして紙でタワーを作り高さを競うミニゲームをおこないました。

② 議題①について

議題①-1では、グループごとに浦和区の好きな場所、魅力的なところについて意見を出し合いました。参加者から出た意見は主に以下のようなものでした。

■好きな場所

・パルコ、浦和駅、浦和中学校、県立近代美術館、常盤公園、太田窪など

■魅力的なところ

・立地や治安が良い、サッカーやうなぎなどの名物が有名、ゴミ出しにお金がかからず無料、公立の学校にも評判の良い学校や教育の整った学校が多く、学区が良い、長年を通して変わってきた歴史のある町

議題①-2では、まず「そもそも浦和区のニチニチ草という区の花を知らないことはもったいないと思いますか？」という質問から始まりました。もったいないという意見が多く、小学校の教育活動の一環などでニチニチ草を植えて育ててみたらよいのではないか、さくら草などは区の名前などに使われているので、区の名前に起用してみるのはいかがでしょうかというような考えが出た一方、浦和にはほかにもサッカーやうなぎなどたくさんアピールポイントがあるので、そんなに押さなくてもよいのでは？というもったいなくないという意見もあがりました。

③ 区の花ニチニチソウについて

浦和区の花がニチニチソウとなった経緯について、平成 23 年 1 月に実施した区民投票の結果を踏まえ、「区の花」策定委員会で決定されたことを職員より説明しました。また、ニチニチソウの花言葉や開花時期、種から育てる際のポイントについて紹介。さらに、区内 JR3 駅での植栽活動や小・中学校、保育園への苗の配布、区関連イベントでの PR 活動など、現在浦和区で実施している普及啓発の取組について説明し、参加者に理解を深めていただきました。

④ 議題②について

議題②-1では、時間もお金もすべての制限がなく、実現可能かどうかとも考えなくてよいので、こんなことができれば認知度が向上するのではないかというアイデアについて、グループごとに自由に発言していただきました。

その後②-2では、②-1で出た意見を、実際に実現可能な形に変え10年計画ですぐできるものから長期的な計画までトータルでデザインする作業をグループごとに実施しました。

⑤ 本日の振り返り

振り返りとして、グループごとになら一言ずつ感想をいただきました。



▲ディスカッションの様子



▲集合写真

7 ワークショップの結果

Aグループ



▲意見交換・発表の様子

■すぐにできる取組

- ・ニチニチインスタを学生が運営。ネットミームとかを作る
- ・又々にニチニチソウを持たせて情報を発信
- ・浦和レッズの選手にニチニチソウの花冠をかぶってもらう

■中期的にできる取組

- ・花屋を一日ジャックしてニチニチ草を売ってみる
- ・ニチニチフェスティバルを開催して、合言葉を「コンニチニチ」にする
- ・ニチニチソウの草木染めワークショップでみんなを巻き込む

■長期的な目標

- ・最終的に一家にひと花ニチニチ草をプレゼント
- ・お料理に使ってもらう

Aグループでは、高校生らしい発想力を生かし、SNS や流行を取り入れた情報発信を中心に議論が行われた。特に、Instagram の活用や浦和レッズとのコラボレーションなど、多くの人の目に触れる機会を増やすことでニチニチソウの認知度向上を図るアイデアが多く提案された。また、将来的には「一家にひと花」を目標として掲げるなど、ニチニチソウを地域に定着させるための長期的なビジョンも示された。

Bグループ



▲意見交換・発表の様子

■すぐにできる取組

- ・ヌウによるニチニチソウの成長日記を SNS に掲載する
- ・キャラクターを作り、クリップやネックレスとしてアクセサリー化する

■中期的にできる取組

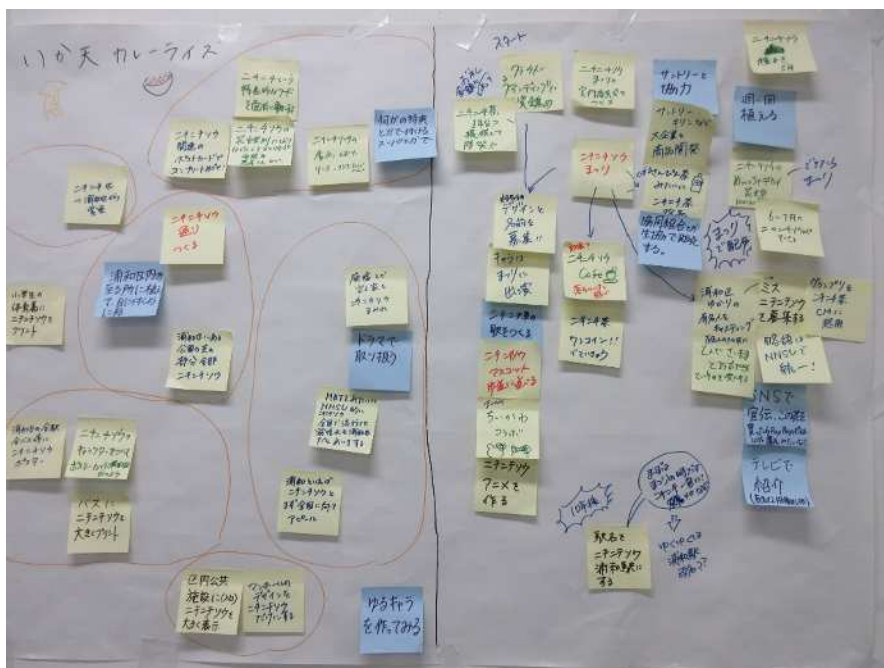
- ・写真のコンテストを開催する
- ・まつりやサッカーとコラボ(ニチニチソウ柄の浴衣やユニフォームの柄にニチニチソウを取り入れる)
- ・道路にニチニチソウのデザインを入れる(マンホールやガードレールにニチニチソウのデザインを入れる)

■長期的な目標

- ・企業や歌手と連携してオリジナルの歌やダンス、商品を作成する
- ・有名アプリに登場させる
- ・駅の発車メロディーに採用(ニチニチソウの歌をつくる)
- ・小学校での運動会のダンスで使用される。(ニチニチソウダンスをつくる)

B グループでは、ニチニチソウを地域のシンボルとして身近に感じられる環境づくりについて活発な意見交換が行われた。キャラクターやアクセサリーの制作、写真コンテストの開催など、参加型の企画を通じて親しみを深める提案が出されたほか、サッカーや祭りとの連携、道路や公共空間へのデザイン活用など、まち全体でニチニチソウを見かける機会を増やすアイデアが提案された。さらに、楽曲やダンス、企業とのコラボレーションなど、将来的なブランド化を見据えた意見も挙げられた。

Cグループ



▲意見交換・発表の様子

■すぐにできる取組

- ・ポストカードを作る
- ・花言葉付きしおりを作る
- ・五月に種まき。まずニチニチ草を週 1 回植えることから始めてみる。そして大きな花壇を作る。

■中期的にできる取組

- ・ニチニチ草祭りを開催するために、実行委員会を作る
- ・ニチニチ祭りのための資金をクラウドファンディングで募る
- ・クラウドファンディングで寄付してくれた人に寄付してもらった金額順にニチニチ茶の特典をプレゼント

■長期的な目標

- ・サントリーと共同開発でニチニチ茶を作る
- ・ミスニチニチ草を開催し、SNS で宣伝する
- ・ニチニチ祭りでニチニチ CAFÉ を開催
- ・ミスニチニチグランプリをとった人にはとんで埼玉に出演
- ・夏の間だけ、ニチニチ草浦和駅に改名。ゆくゆくはニチニチ草浦和駅に改名

C グループでは、ニチニチソウを核としたイベントや新たな地域文化の創出に焦点を当てて議論が行われた。ポストカードやしおりの作成といった身近な取組から始め、花壇整備や祭りの開催へと段階的に発展させていく計画が提案された。また、クラウドファンディングによる資金調達や企業との共同開発など、多様な主体を巻き込みながら事業を展開するアイデアが特徴的であった。参加者からは、ニチニチソウを地域の新たな魅力として育てていこうとする意欲的な意見が数多く出された。

2 結果についてのまとめ

令和 8 年度浦和ネクストステージプロジェクトでは、高校生と市民活動団体関係者が世代を超えて意見交換を行い、浦和区の花であるニチニチソウの認知度向上について多くのアイデアが提案された。参加者からは、SNS を活用した情報発信やキャラクターとのコラボ、グッズ化、サッカーや地域イベントとの連携、花壇整備やまつりの開催など、短期・中期・長期の視点に立った幅広い提案があった。

参加者からは単なる PR に留まらず、ニチニチソウを通じて地域への愛着や交流を生み出したいという意見も見られたことから、認知度向上と併せて地域コミュニティの活性化につながる取組が期待される。

また、アンケートでは参加者の多くが「浦和区(市)の将来像やまちづくりについて考えるきっかけになった」と回答しており、本事業が地域への関心やまちづくりへの参画意識の向上につながったことが

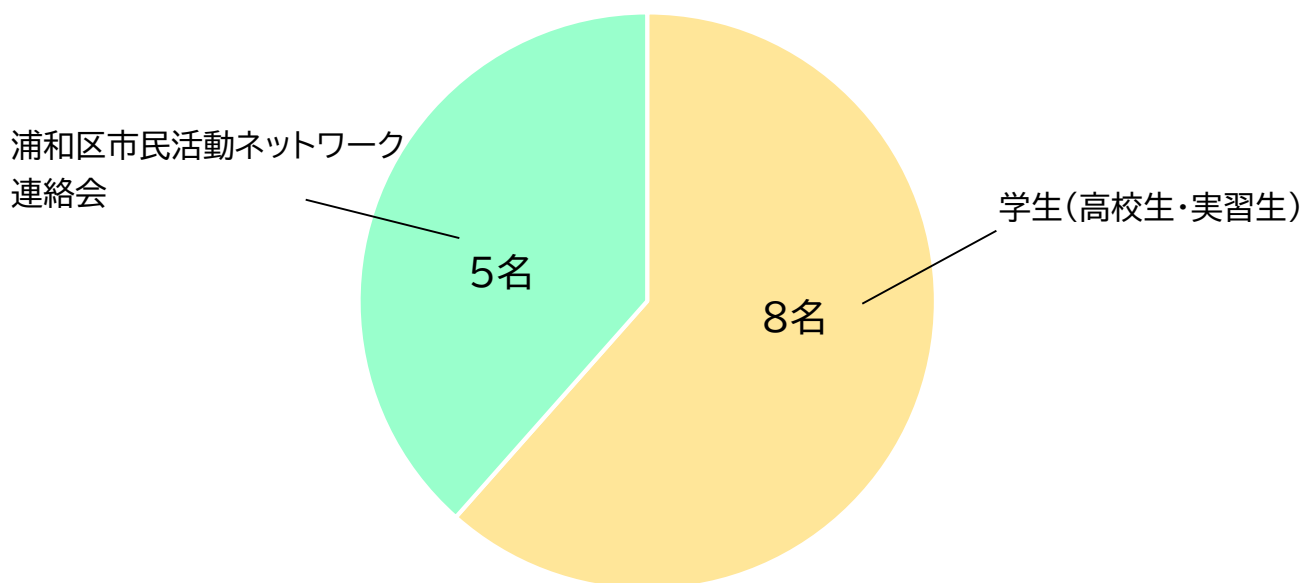
うかがえる。さらに、参加前には浦和区の花がニチニチソウであることを知らなかった参加者も多く、認知度向上に向けた継続的な取組の必要性も確認された。

参加者からは「異なる世代との意見交換ができて有意義だった」「自由に発言できた」「地域活動への関心が高まった」などの感想が寄せられ、高校生と地域活動団体の交流の場としても大きな成果があった。今後は、本プロジェクトで提案されたアイデアの実現可能性を検討しながら、区の花ニチニチソウを通じた地域の魅力発信と、若い世代がまちづくりに参加する機会の創出につなげていくことが期待される

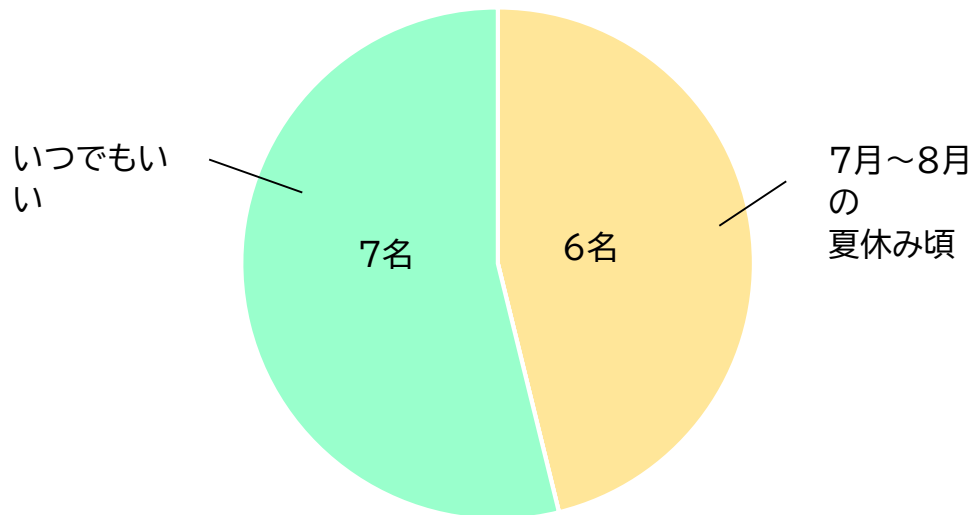
今後は、本プロジェクトで得られた意見を参考としながら、花とみどりの豊かなまちづくり推進委員会と連携し、区の花ニチニチソウの認知度向上及び地域への愛着醸成に向けた取組を検討していく。

8 アンケート結果 ※13名回答

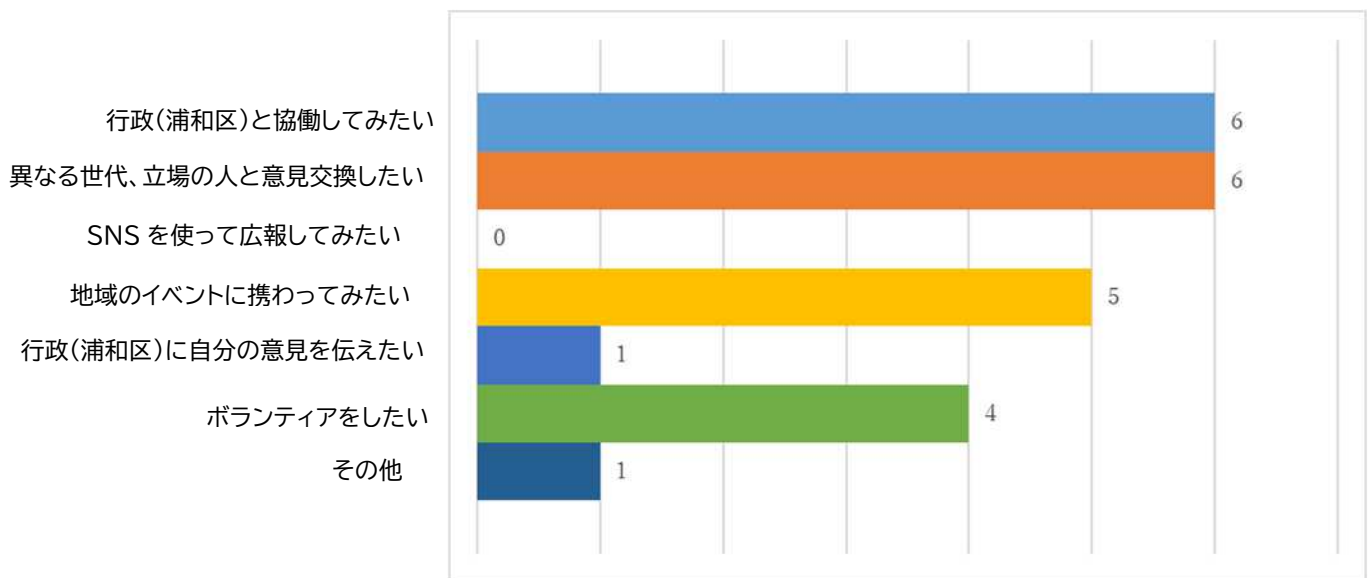
1 あなたの所属をお答えください。



2 浦和ネクストステージプロジェクトの開催時期はいつ頃がよろしいですか。



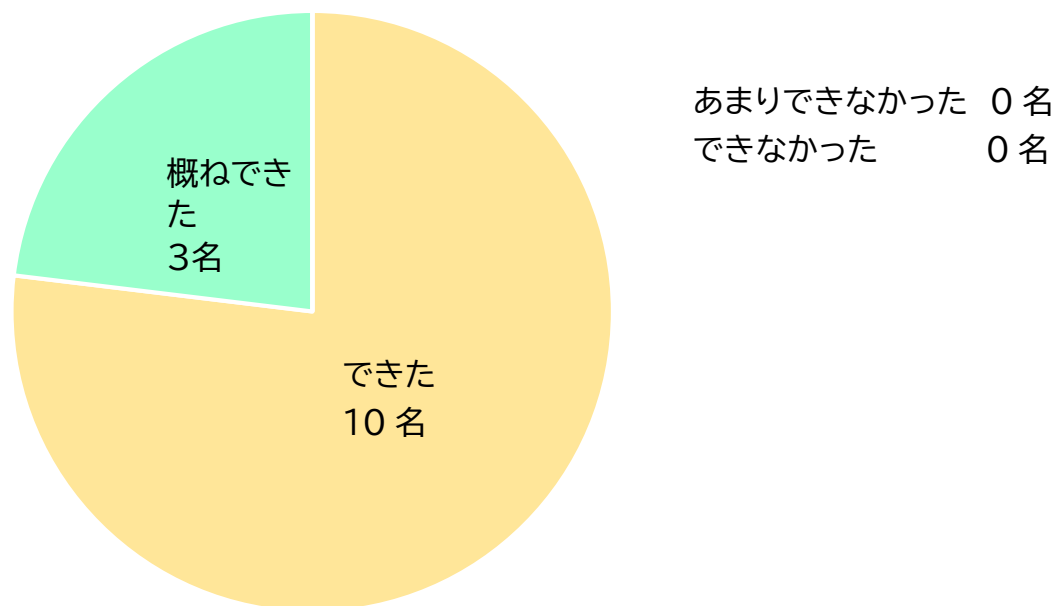
3 浦和ネクストステージプロジェクトにどのようなことを期待して参加いただいたか教えてください(複数回答可)。



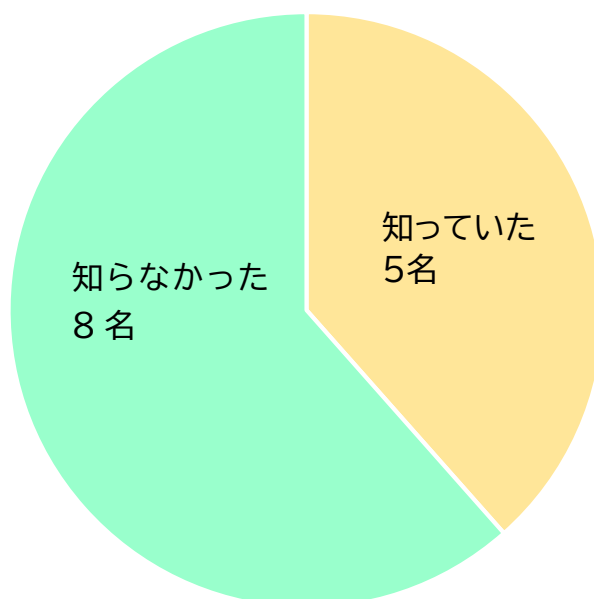
※「その他」と答えた方のご意見

・キャリア教育実習プログラム(実習生)

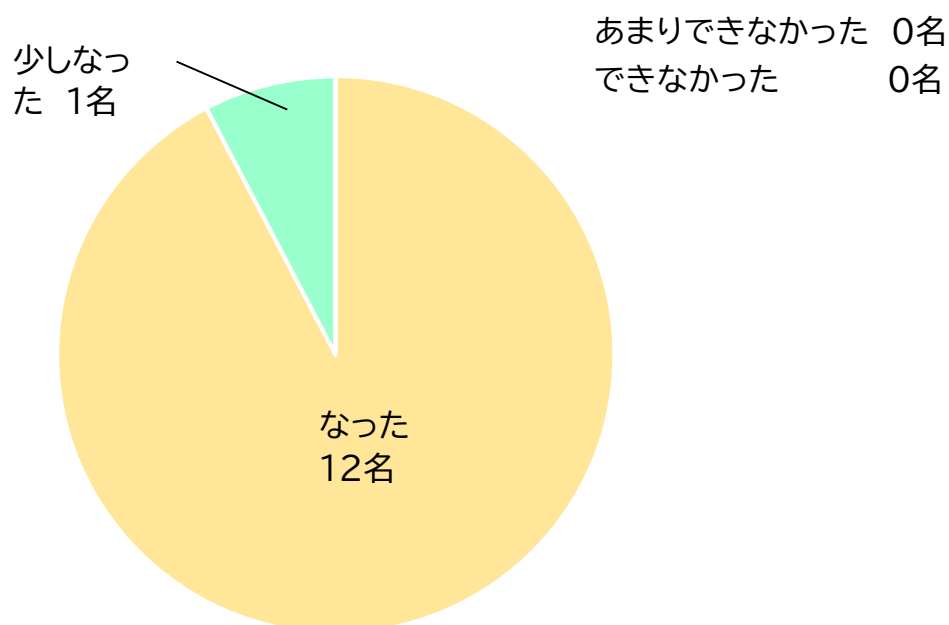
4 3でお答えいただいたことは達成できましたか。



5 浦和区の花がニチニチソウであると参加前から知っていましたか。



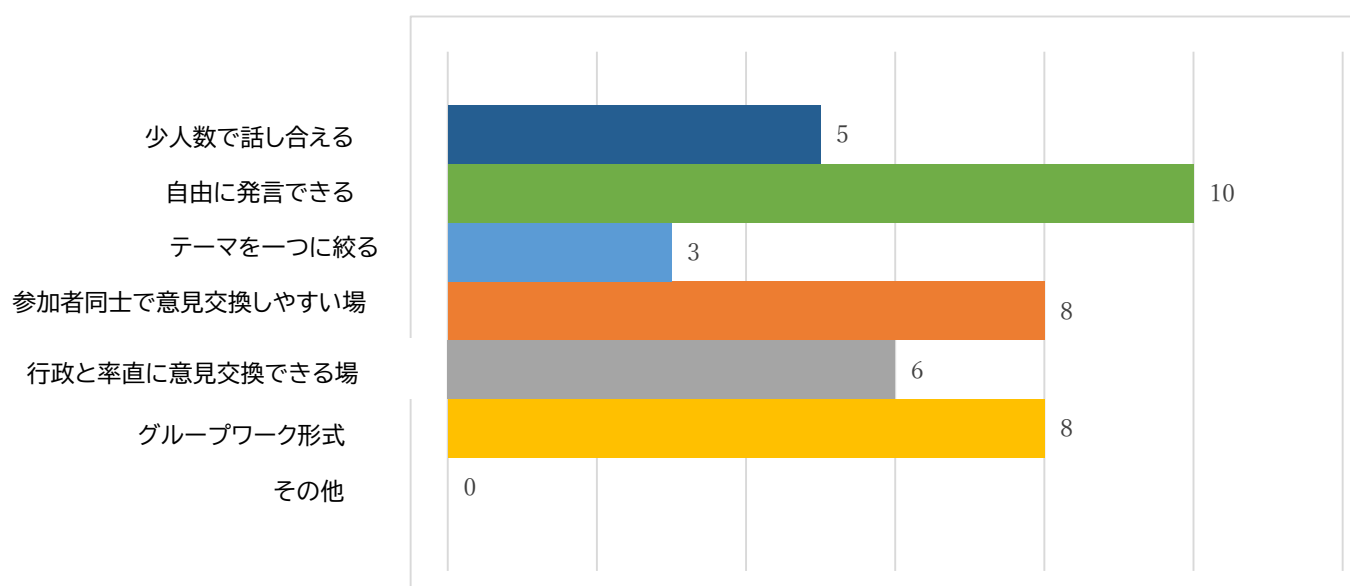
6 浦和ネクストステージプロジェクトへの参加は「浦和区(市)の将来像やまちづくり」について考えるきっかけになりましたか。



6 今後、浦和ネクストステージプロジェクトでどのようなテーマで話し合いたいですか。

No	所属	改善点
1	学生	浦和レッズを全国に広めるには
2	学生	浦和 VS 大宮を平和的に解決できる浦和の魅力
3	学生	浦和駅や北浦和駅周辺の交通について
4	学生	もしニチニチ草が有名にならなかったらもう一度議論の余地があると思います
5	学生	具体的なスパン、人件費、資金などを現実的に考えてみたい
6	学生	浦和区の良さ、一つ一つの町の良さを知ってもらうには
7	学生	今回ニチニチ草を広めるために言った話し合いをもとに、より現実的にできることを決める
8	ネットワーク	5年後、10年後に浦和区に何が必要か。今、何か不足していると思うか

7 今後、浦和ネクストステージプロジェクトでは、どのような話し合いの場であれば参加しやすいと思いますか。



8 ご意見・改善点をお聞かせください。

No	所属	改善点
1	高校生	楽しかった
2	高校生	知らない人と同じグループで案を出し合い、またほかのグループと意見交換することで意見を広げ、より現実的なものへとすることができました。ありがとうございました。
3	高校生	少人数だったので自分の意見をとても言いやすかった。異なる世代の方と話したことが、ほとんどなかったので有意義な時間でした。
4	高校生	浦和ネクストステージプロジェクトきっかけで動いた企画などを教えていただけたら(会の始めに)やる気出るかなと思います。
5	高校生	一見難しい話題のように思いましたが、すごく楽しく二時間半すごく一瞬でした。
6	高校生	全員が異なる年齢の班だったのですが、自由に意見が言えて、それを尊重してくれたのが嬉しかったし、今までこのようなボランティア活動に参加したことがなかったのですが、本当に楽しくて、やってよかったなと思いました。
7	高校生	地域の普段話さないであろう方たちと意見を交換することはとても面白かったです。
8	ネットワーク	人それぞれの意見が聞けて面白かったです。最近は高校生と接する機会がないので新鮮でした。
9	ネットワーク	ネットワーク連絡会の出席メンバーがいつも同じ方になりがちなので、他の方も参加できるようにしてもらいたい。学生さんも女子が多いので、男子の参加者も募ってほしい。
10	ネットワーク	マイクがあった方が良かった。集会室にあったと思います。

令和8年度 浦和ネクストステージプロジェクト 結果報告書

浦和区役所 区民生活部 コミュニティ課

電話:048-829-6037(直通) FAX:048-829-6232

〒330-9586 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

URL:<https://www.city.saitama.jp/urawa/index.html>